

地域医療研修 4 週間プログラム GIO, SBO (案)

皆野病院

平成 23 年 12 月 17 日 作成

研修期間 2 ヶ月

研修責任者 伊藤敬

GIO

地域における医療の要請、生活環境、所帯、インフラの特徴を理解し、救急、プライマリケア、病棟勤務、教育活動などの地域医療を経験することにより、生涯にわたり医療・医学に取り組むための基本を身につける。

SBOs

- 1 救急外来を中心とした外来における初期診療、コンサルティング、入院、転院などの適切なコーディネートを行える。
- 2 医師、看護師、コメディカルスタッフ、その他の職種の業務内容を知り、適切な協力関係を築ける。

- 3 内科、神経内科、消化器外科、整形外科症例を中心とする、入院患者の病態、診断、治療について理解を深める。
- 4 医療・介護制度、各種病院・施設の仕組みを知り、メディカルソーシャルワーカーなどと協力して、在宅生活や社会復帰、転院を支援できる。
- 5 脳血管障害や肺炎患者などにおける廃用症候群のリハビリテーションの適応を判断し、評価、ゴール設定を行える。

経験すべき診療

- 1 一次～二次救急患者の初期診療。
- 2 気道感染、腎盂腎炎、胃腸炎、髄膜炎、敗血症など感染症の外来・入院診療。
- 3 糖尿病、慢性心不全、COPD、CKDなどの慢性疾患の入院診療。
- 4 急性期脳梗塞患者の超急性期から回復期にかけての入院診療。
- 5 虫垂炎、胆嚢炎、イレウス、消化器癌など外科疾患における、手術・麻酔の補助を含めた入院診療。
- 6 骨折など外傷の外来・入院診療。
- 7 高齢者や脳神経障害をかかえる患者に発生する精神障害、栄養障害、廃用症候群、誤嚥性肺炎、褥瘡などの入院診療。
- 8 終末期癌患者の緩和医療を中心とした入院診療。

LS1

- 1 救急外来、病棟業務を中心に行う。
- 2 各科指導医、主治医の指導を受け、共同で患者を担当する。
- 3 毎日の早朝回診に参加し、新入院患者の症例提示を行う。
- 4 月に2回程度、問題症例の検討会において、症例提示を行う。
- 5 院内で開催される勉強会、講演に参加する。
- 6 地域の各種団体からの依頼による、あるいは病院が主催する医療講演において講師を務める

評価

研修医評価：

指導医評価：

研修プログラム評価：当院の評価法に基づき、適宜、改訂される。

初期研修医（総合診療）週間予定

皆野病院

	月	火	水	木	金	土	日
7:00～8:00	全体回診	全体回診	全体回診	全体回診	全体回診	全体回診	
8:00～9:00	管理カンファ ランス	勉強会、症例検 討会	管理カンファ ランス	管理カンファ ランス	管理カンファ ランス	管理カンファ ランス	
9:00～12:30	内視鏡	手術	内視鏡	救急外来	手術	内視鏡	
12:30～13:30	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み		
13:30～17:00	救急外来	手術	救急外来	救急外来	手術	(ERCP)	
16:00～17:00	管理回診	管理回診	管理回診	管理回診	管理回診		
17:00～	当直（常勤医と 共に）				勉強会 講演会		

初期研修医（地域医療研修）受け入れ状況

皆野病院

年度	派遣元病院名	受入人数
2 2	札幌東徳洲会病院	1名
2 2	湘南鎌倉総合病院	1名
2 2	岸和田徳洲会病院	1名
	計	3名
2 3	湘南厚木病院	2名
2 3	札幌東徳洲会病院	4名
	計	6名

後期研修医受け入れ状況

皆野病院

年度	派遣元病院名	受入人数
22	湘南外科グループ（地域医療研修）	2名
23	湘南外科グループ（地域量研修）	4名